

うらべ
走馬

SOMA URABE そうま

走馬

異次元の子育て支援

- 子育て・少子化対策の所得制限撤廃を！
- 学校給食の恒久的無償化を！
- 学校の教員増員と少人数教室化を！
- 私立高校無償化は「府外」の高校も含めて
- 0~3歳未満の保育料は第2子以降、完全無償化！

経済

- 緊縮財政から大阪を成長させる積極財政への転換を！
- コロナ・物価高騰の影響に府独自の支援拡充を！
- 給料を上げる企業の法人税減税
- 首都のバックアップ機能を大阪へ

生活

- IR(カジノ)は住民投票で決着を！
- スポーツ施設の整備と活用促進を！
- 新型コロナに打ち勝つ医療体制の強化を！
- 北の安威川ダム・南の中央卸売市場を起爆剤に街の活性化を！
- 必要な交番の整備と維持を！
- 高齢者が街に出やすい取り組みと補助を！

交通

- 阪急茨木市駅・JR茨木駅の再整備の促進を！
- 交通渋滞対策と市民の移動手段の確保を！
- モノレールの彩都西駅から安威川ダムまで延伸を！

プロフィール

占部走馬(うらべ そうま)

1984年5月22日生
家族:妻・3歳と8歳の2児の父【学歴】
沢池小学校・西陵中学校・
太成高校・日本大学法学部政治経済学科卒【職歴】
大学卒業時に体育家庭教師トータルボーツ設立
平成29年(株)トータルスポーツ設立【政治歴】
2010年 林英臣政経塾 卒塾
2010年 吹田市議会議員(*当時)神谷宗幣事務所スタッフ
2011年 大阪府議会議員選挙 次点にて落選
2015年 大阪府議会議員選挙 初当選
2019年 大阪府議会議員選挙 2期目当選
現在 自民党保守の会大阪府議会議員団 代表【所属団体】
(一社)茨木青年会議所・商工会議所青年部・オーバーライオンズクラブ・茨木市陸上競技協会・茨木市軟式少年野球連盟・
沢池FC・日本将棋連盟茨木市支部 など…*うらべ走馬は統一教会・旧統一教会関連団体とは
一切関係がございません。大阪府議会報告
parliamentary reportうらべ
走馬

- 1 これでいいのか議会構成
大阪府の緊縮財政で大阪府は発展していない
- 2 どうする大阪府のIR戦略
賛否拮抗住民投票を実施すべき
- 3 次なる茨木
北部の安威川ダム南部の中央卸売市場立替で活性化を
- 4 自民党茨木市議団との連携
茨木市の渋滞問題の解決を
- 5 圧倒的な広報力
圧倒的な広報で府政を近くに
- 6 4年間の質問項目
- 7 次なる茨木へ目指すこと

圧倒的行動力で
大阪・茨木を活かす！

これでいいのか!? 議会構成 大阪府議会は88議席から79議席へ



令和5年度の統一地方選挙で府議会の議席は88議席から79議席へ削減されます。

これは我々自民党も賛成をして、可決されておりましたが、全国で最も1人区が多い議会となってしまいましたので、多くの府民の意見を反映させるためには合区なども進めていくことで、死票の数を減らすことも民主主義としては必要だと考えます。

また、現在の議会構成は88議席のうち維新の会が単独過半数を持っており、重要案件に関して、議会での質疑や委員会での議論を求めて質疑の必要なしと過半数で採決されてしまい、質疑もさせてもらえないまま審議可決されるということがしばしばありました。本来の地方議会での2元代表制の議会のチェック機能が大阪府議会ではなく、知事が提出した議案を知事与党が質疑させないまま過半数で可決するという異常事態が続いております。

本来の議会機能を取り戻し、議案に対してよりよい結果が生まれるように議論を推し進めていくためにも是々非々の議会となるように単独過半数の打破を目指して戦って参ります。

大阪府は 成長していなかった！ 大阪府の緊縮財政はどこまで続く？

令和4年9月議会の質問で、維新府政となった松井知事就任以降の大坂府の実質成長率は東京都や愛知県に大きく引き離され、全国平均よりも下回っていることがわかりました。

大阪府内の商工や商店街に対する予算は愛知や東京都とは桁違いに少なく、減債基金の復元ペースを緩やかにして大阪府の経済対策に使うべきだと自民党は質疑を繰り返しましたが、経済対策の予算を増加することはなく、結果として大阪府だけが実質経済成長で見ても他府県に大きく取り残されている状況です。

新型コロナや物価上昇への対策もクオペイヤやお米クーポンの配布など、国からの予算を使う政策だけにとどまつており、府の独自予算での追加支援策を行なうべきです。

■実質成長率の推移

	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	年平均
大阪府	2.4	-1.3	1.3	-0.3	2.4	0.2	3.1	-0.2	-1.5	1.15%
東京都	3.2	2.1	3.7	-1.6	3.5	0.7	2.1	0.9	-0.5	1.78%
神奈川県	2.3	-0.9	1.1	-1.9	2.0	0.1	3.8	0.5	-1.4	0.87%
愛知県	4.9	4.2	2.1	0.2	1.7	-0.3	3.0	1.5	-3.5	2.42%
福岡県	0.3	-1.1	2.4	-0.8	2.3	1.0	2.3	0.4	-1.0	0.98%
全国	2.1	0.3	2.8	-0.9	2.4	0.4	2.6	0.7	-1.3	1.49%

大阪は下回っている現状！

■府内総生産の推移

	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	年平均
大阪府	38,156	37,483	37,895	38,701	39,959	40,113	41,432	41,540	41,188	7.9%
東京都	101,955	103,073	106,332	106,673	110,234	111,459	113,661	115,382	115,682	13.5%
神奈川県	32,656	32,246	32,554	32,643	33,851	34,009	35,317	35,540	35,205	7.8%
愛知県	35,980	37,639	38,691	39,667	41,049	40,819	41,825	42,339	40,911	13.7%
福岡県	18,164	17,938	18,348	18,585	19,212	19,483	19,918	20,056	19,942	9.8%
全国	522,596	522,223	536,176	542,032	562,110	566,695	580,966	585,645	580,761	11.1%

大阪府のIR(カジノを含む統合型リゾート) 戦略はこれでいいのか!?

令和4年3月に、私は大阪府・大阪市のIR誘致関連の議案に反対の態度を表明し、自民党大阪府議会議員団を離党しました。私を含む3名で新たに自民党保守の会大阪府議会議員団を結成し、活動をしております。

大阪府・大阪市の誘致案では、当初IRには一切税金を投入しないと明言されていたにも関わらず、突然夢島の液状化対策に約790億円の公金の投入が盛り込まれ、さらには毎年約40億円も大阪府警の治安維持対策が組まれるとこになりました。府内の交番を10年間で1割削除するという決定をしておいて、IRのための治安維持に毎年40億円は府民の安心安全を蔑ろにしきすぎです。また、経済波及効果や府市への分配金に関しても何の検証もしておらず、事業者の資産を鵜呑みにしたもので、新型コロナの影響で海外のカジノは赤字になっている場所もあるにも関わらず、大阪は長期での大幅黒字試算で話が進んでおります。さらには、基本合意書も議会に開示されておらず、どういう合意をしたのか開示せずに審議可決されています。

上記の観点から現行のIR誘致案には反対です。誘致するのであれば、当初の計画通り公金の投入は0で行い、国際会議場や展示場などのMICE機能を充実させるべきです。



大阪のIR誘致は 住民投票で決すべき！

令和4年7月臨時議会では、19万2773筆の署名によって、カジノを含む統合型リゾート誘致に関する住民投票条例が直接請求されました。

この住民投票の直接請求が実際に有効になるまで署名が集まるのは非常に稀で、一定の民意の表れと捉えるのが一般的であります。我々の議案に対する質問をさせてほしいという動議すら否決され、議論をすることもなく、維新・公明の反対により住民投票は否決されました。なお、大阪府・大阪市のIR誘致議案に賛成した自民党大阪府議会議員団は住民投票には賛成を示しており、IR誘致に関しては住民投票で決すべきであるというのは我々自民党保守の会と同じ姿勢であります。



次進なんていいく、茨木

茨木市内では次なる茨木へ、街のいたるところが進化していきます！

新市民会館【おにくる】



本年、秋には市役所前に新市民会館【おにくる】が完成を迎えます。JR茨木駅と阪急茨木市駅の中間地点に新たな活動拠点が生まれ、街の活性化の中心地になることが期待されます。

中学校給食



令和7年1月を目途に中学校給食が始まられるように彩都地区に給食センターの建設が進んでいきます。

安威川ダム



安威川ダムも本年6月までを目途に試験湛水が完了するといよいよダム本体が完成となり、周辺に【ダムパークいばきた】として賑わいの空間が整備されていきます。いばきたの新たな魅力が創出されます。

中央卸売市場



茨木市南部に位置する府の中央卸売市場も建替えが決定しました。これからどんな建物にするのか、どんな機能が必要なのか議論が進んでいきます。街に開かれた市場となり南部の活性化拠点となることに期待です。

救急病院



阪急茨木市駅のすぐ横の市営駐車場・市営駐輪場の場所に令和11年度中の開業を目指して事業者候補が【学校法人大阪医科大学】に決定いたしました。茨木市内の救急医療強化が進みます。

茨木市内の道路はこうなる！

いまだに渋滞が多発する市内の道路ですが、徐々に対策が進んできています。

本年3月末までを目途に西河原西交差点の立体交差化が完成します。また、そのすぐ横の西河原の交差点の右左折道路の増幅が令和8年3月末までを目途に進んでいきます。都市計画道路茨木寝屋川線10年以内の着工が決まり条件付きではありますが、十三高槻線の中央環状線との交差部分も交差点化を10年以内に着工することになっています。

引き続き市内の渋滞の解決ができるように取り組みを進めています。



【西河原西交差点の現在の状況】



【十三高槻線の交差化予定場所】

市長や市議団とも圧倒的に連携！



ふくおか洋一茨木市長とは定期的に意見交換を行い、政策実現へ向けて日々議論をしています。



上田ミツオ市議と連携して、毎年配管に落ち葉が詰まり雨の際に大きな水溜りになる部分を改修して解決できました。



下野いわお市議と連携して通学路の狭い道にグリーンベルトを引いてもらいました。



永田まき市議と連携して、通学路の危険な箇所の信号を点滅信号に変更してもらいました。



塙理市議と連携して、山麓線に信号の設置を要望しています。



河川の改修の要望を現地で確認する様子。



自転車と歩行者がすれ違い困難な歩道を拡幅実現。

これでいいのか大阪府！？

大阪府は2022年度の交通事故死が全国で最多でした。府下を移動すると道路の線が消えていたり、横断歩道がどこにあるのか判別がつかない箇所が多数見受けられます。

さらに交番もこれから10年で60箇所削減することが決まっております。

大きなパフォーマンスに予算を費やすすぎでこうした府民の安全対策が蔑ろになっていることに危機感を感じています。



消えかかった横断歩道...
これで府民の安全は大丈夫??

圧倒的な広報量で大阪府の今を伝える！

大阪府議会での議論の内容や、活動報告ができるだけ多くの方に知つてもらえるように4年間広報誌を作り続けて、駅等での配布やポスティング、新聞折込などブッシュ型でお知らせをし続けてきました。それでもまだお手元に届いていない方がいるかもしれません、市内の議員でナンバーワンの広報力を目指して議会報告を配り続けております。

【広報誌】



うらべ走馬のHPから過去の
広報誌も読むことができます。



[【うらべ走馬】で検索！](https://urabe-souma.jp/)

【街頭での広報活動】



街宣車に乗っての広報



駅などで広報誌を配布

[SNSでも広報]



YouTubeにもチャレンジ

SNSでも随时
広報活動中！
是非フォロー
お願いします！



Facebook
@somaaurabe



Instagram
@somaaurabe



Twitter
@somaaurabe



Youtube
@totalsportsosaka



大阪府議会 質疑一覧 令和2年2月▶令和4年9月

大阪府議会では、本期は本会議場で三回まで一般質問することができます。また、各年度ごとに委員会に所属し、委員会ごとに専門分野について質問することができます。

下記には、本期の後半2年間に質問をしました主な項目について記載させていただきました。今後も、議論の質と量では誰にも負けない議員を目指して頑張ります！



知事に対する質問

<令和2年以降の質問項目 一部抜粋>

令和2年2月定例会 本会議

- ・府営住宅の移管
- ・パートナーシップ宣誓証明制度 実現! 府と市の連携を実現
- ・三島救急医療センター
- ・中央卸売市場の将来の在り方 建て替えが決定 実現!
- ・都市整備推進センターの駐車場管理 実現!
- ・貨物自動車の路上駐車対 御入札の場所を入札に変更し、府の収入増加



令和3年度には新型コロナに対する対応策を進める健康福祉常任委員会の委員長を務めさせていただきました。
市内の河川に堆積する土砂の撤去が実現しました。

本会議

令和2年9月定例会 本会議

- ・ポピドンヨードの有効性
- ・指定管理者の選定ルール
- ・ワッハ上方
- ・いらっしゃい大阪
- ・選挙運動と住民投票運動

令和3年9月定例会 本会議

- ・パートナーシップ宣誓証明制度
- ・新型コロナウイルス感染症に伴う公の施設への対応
- ・鳥飼仁和寺大橋有料道路の無料化 有料延長に反対も2026年まで有料が延長
- ・彩都の開発の評価と今後
- ・都市計画道路茨木寝屋川線の整備
- ・コロナ禍における少子化対策

令和2年2月定例会 教育常任委員会

- ・コロナ休業措置に伴う生徒の学習への対応
- ・感染症対策
- ・体力向上支援策
- ・GIGAスクール構想
- ・府立高校卒業生へのフォローワー体制
- ・府立高校中退者へのフォローワー体制

令和3年9月定例会後半 環境農林水産常任委員会

- ・大阪産の海外販路開拓支援
- ・農業におけるコロナの影響
- ・営農型太陽光発電の取り組み
- ・再生可能エネルギーの自給率向上
- ・二酸化炭素排出量ゼロに向けて
- ・産地災害対策
- ・中央卸売市場
- ・マイボトルの普及

令和3年2月定例会 環境農林水産常任委員会

- ・中央卸売市場
- ・地積調査の促進
- ・ゼロエミッション車
- ・地球温暖化対策実行計画
- ・シェアサイクル
- ・再エネ電力調達マッチング事業
- ・高機能換気設備
- ・フードテック
- ・環境保全基金

令和4年9月定例会 総務常任委員会

- ・キャッシュレス化の現状と課題
- ・大手前庁舎周辺の喫煙所
- ・旧統一教会との関係と今後の対応
- ・副首都の目指すべき姿

右記QRより、発言指名者検索で
【うらべ走馬】を検索！
これまでの質問が動画で観れます。



大阪府議会HP
議会中継